

阪神高速の料金所が ETC専用 に変わります。

阪神高速のETC専用に向けた流れ

阪神高速では、2022年5月27日(金)に5か所の料金所をETC専用とし、2025年度までに約8割(約110か所)まで順次拡大していく予定です。



2022年5月27日(金)にETC専用となる料金所

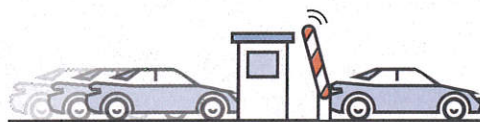
- ① ② 淀川左岸線…淀川左岸舞洲
- ② ④ 湾岸線……………高石
- ③ ④ 湾岸線……………岸和田南(南行)
- ④ ⑤ 湾岸線……………西宮浜
- ⑤ ⑤ 湾岸線……………甲子園浜

料金所がETC専用になると…

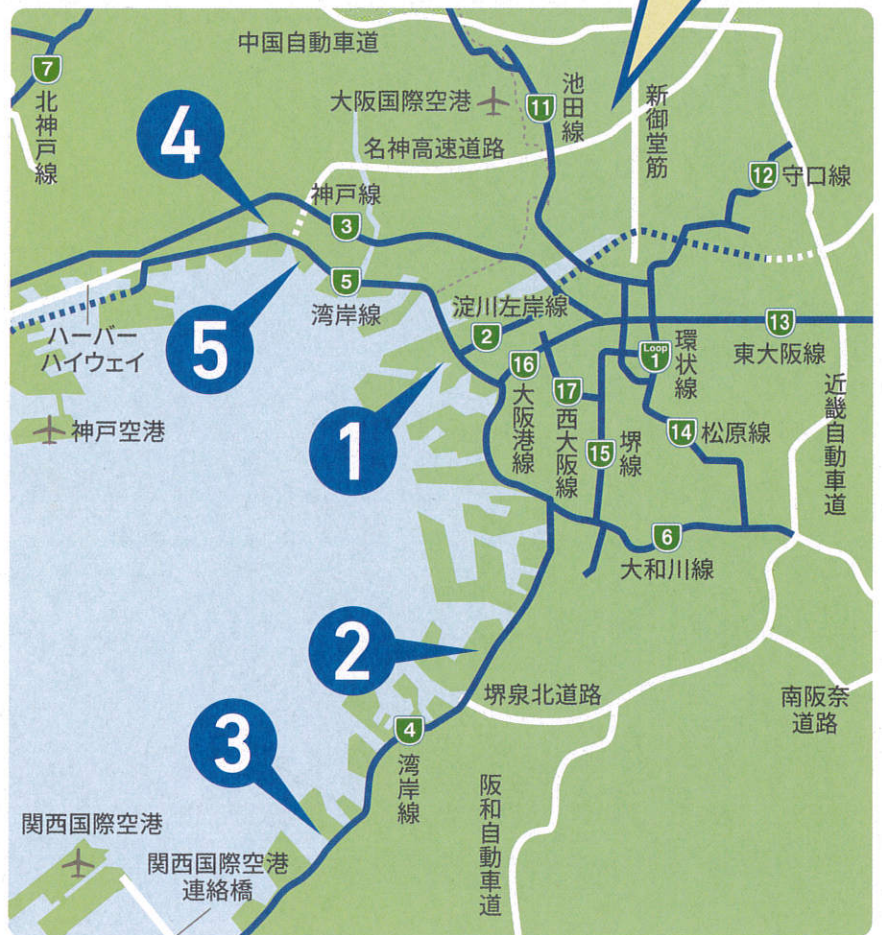
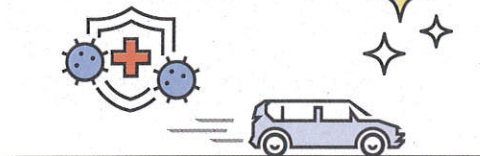
●空いている時間帯や経路の割引など、柔軟な料金設定が容易になり、混雑を緩和してお客さまの生産性向上を図ることができます。



●人員確保が困難になる中、料金所係員がいなくても料金所の機能を維持できます。



●お客さまや料金所係員の感染症リスクを軽減できます。

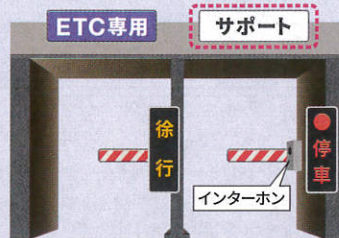


よくあるご質問

Q ETC車載器を搭載していない車両はどうすればいいの？

A ETC車載器を搭載していない車両は、ETC専用ではない他の料金所をご利用ください。なお、誤ってETC専用の料金所に入ってしまった場合は、サポート表示のレーンにお進みいただき、インターホンにより係員の指示に従ってください。(状況により ETC/サポート表示の場合もあります) 2025年度には約8割、2030年度頃にはすべての料金所がETC専用になります。お早めの搭載をおすすめします。

イメージ図



お問い合わせ

阪神高速お客さまセンター
06-6576-1484

24時間(年中無休)

阪神高速のETC専用料金所に関する詳しいご案内は、[阪神高速ドライバーズサイト](#)をご確認ください。

